

# きりん草

平成23年1月吉日発行 第189号  
社会福祉法人大田幸陽会  
大田区立大森東福祉園  
〒143-0012大田区大森東1-36-7  
Tel 03-3766-5760  
Fax 03-3766-5761

## 『花が取り持つ縁』

大森東福祉園施設長 木村 恵子

明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

地域の方々に、常日頃からお世話になっている感謝の気持ちを、一例をあげてご挨拶に代えさせて頂きます。

園の玄関前の花壇は、今まで、西日しか当たらないため、サツキや梅、きんもくせいの木々は元気がありませんでした。家族会からの要請もあり、利用者の園芸活動の一環にしようと考え、草花できれいにすることにしました。

その道に造詣の深い地域の方の協力を得て、まず、南側の日のあたる園庭に樹木を移しました。また、根を深く張っていた笹を取り除かなければ何を植えても育たないことを教わりましたが、これがまた大変な作業でした。掘っても掘っても根が出てきて、結局60～70センチも土を全面的に掘り起こしました。その過程でたくさんの地域の方々が「大変ね～!」「がんばれ!」と声をかけて下さったり、見るに見かねてご夫婦で休日に掘り起こして下さいたり、更にあちこちから球根を頂いたりしたことは、本当にうれしいことでした。「花が取り持つ縁」に、「心から感謝」です。

障害者施設では、「人と人のつながりを通し、社会参加ができる幸せを感じ取ることができる場を作る」、これが福祉活動です。「幸せ」は、「支える人がいること」「支えたい人がいること」で成り立つのです。施設が拠点となり、地域いっぱいにつながられたらと思うこの頃です。そんな出会いのなかで、「支えたい人」への思いやりの行動と、「支えてくれる人」への感謝の気持ちを分かち合える幸せをこれからも、もっと大切にしたいと思ひます。

## これからの大森東福祉園

大森東福祉園支援係長 宮崎 裕司

大田区立大森東福祉園は大田区が“国際障害者年大田区行動計画”の施策として取り組み、昭和59年に初めて区立の障害者施設として建設されたものです。大森東一丁目の団地群の中に位置し、地域の皆様のご支援を受けながら今日に至っています。

今年度は変化していく利用者の状況を再度とらえ直し、より個々のニーズに合わせた支援を展開するため、新しい班編成・プログラムを、9月から試行しています。新しい4つの班は基本的に一日を通してその単位で活動するいわゆるユニットケアです。その趣旨は利用者・職員のお互いの理解・信頼を高め、体調・情緒の安定を図った上で将来にむけた経験を積んでいくことです。

見学にいらっしゃる時はご連絡ください。お待ちしております。

# ☆☆☆忘年会報告☆☆☆

大森東福祉園では平成22年の締めくくりとして、昨年の12月24日に忘年会を開催しました。日ごろお世話になっているボランティアさんを招いて、リトミック講師によるピアノ演奏や、合唱グループ「プリズム」さんの思わず一緒に歌いたくなるようなクリスマスソングを聴いて楽しい時間を過ごしました。

パイオニアの皆様からDVDを受贈しました。



イトーヨーカドーの皆様から車イスを受贈しました。



## 編集後記

あっという間に寒くなりました。お正月に穏やかに過ごした身体には厳しい気候だと思います。体調にはくれぐれも気をつけて健やかにお過ごしください。

文責:小尾

## 〇ボランティアさんを募集しています!〇

大森東福祉園では生活班の時間にプール、買い物、施設見学などの外出や、ゲーム等の日常活動のお手伝いをしてくださるボランティアさん、又は行事と一緒に参加してくださるボランティアさんを募集しています。「やってみようかな」と思われた方、ぜひご連絡下さい。

ボランティア担当:榎本、竹村、松山